

花とあいさつと表現の学校



てうち

12月の目標
 (安全) 安全な冬の生活をしよう
 (生活) 自分の活動に責任をもとう
 (保健) かぜやインフルエンザを予防しよう
 (給食) 冬の健康と栄養について考えよう
 (読書) 絵本を読もう



みんなでがんばりました！！

創立150周年記念式典を終えて

校長 森木 淳一

今月11日に開催された本校創立150周年記念式典には、島内外からたくさんの御来賓や保護者・地域の皆様にお越しいただき、盛会のうちに無事終了致しました。心より感謝申し上げます。

これまでの歴史や伝統を振り返り、これからの手打小学校と手打校区のために一人一人が共に歩みながら、次の新たな1ページを創っていくという希望にあふれる式典になりました。

本校は、1874年（明治7年）に開設されました。開設当時の児童数は294名だったそうです。その後「手打簡易科小学校」等、名称を変更しながら、昭和22年に手打小学校という名称になり、現在に至ります。学校に保管されている「卒業証書台帳」の記録によりますと、手打小学校と改称された昭和22年度から令和4年度までに、2746人の児童が本校を卒業しています。児童代表の言葉で、6年生の W・S さんが、「胸の中の光をきらきらと輝かせ、歴史ある手打小学校を誇りに思い生きていこうと思います。」と力強く、堂々と発表してくれました。本校を卒業した2746人の方々も同じように、本校で学んだことを誇りに巣立っていったのではないかと思います。

また、記念講演には、幼少期を手打で過ごされた俳優の小倉蒼蛙（一郎）氏に「手打に生まれて」という演題で、幼少期の思い出や手打の素晴らしさ、感謝の気持ちをお話しいただきました。幼少期の思い出とは思えないほど鮮明に当時の生活の様子や上京してからのことをお話しいただきました。会場は懐かしさと感動に包まれていました。



記念講演の様子

そして、手打にゆかりのある方といえば、濱里忠宣先生もいらっしゃいます。濱里先生は手打小学校出身で過去に鹿児島県教育長を務められました。創立110周年記念石碑には濱里先生のメッセージが刻まれています。また、創立150周年となる今年は、濱里先生が亡くなられてから、ちょうど10年という節目の年でもあります。

そして何より手打を愛し、子供たちを見守り、育てていただいた保護者・地域の皆様の支えが150年という歴史をつくってきたことはいまでもありません。心より感謝いたします。

これからも地域の学校として地域と教職員が一つになり、共に学びながら新たな手打小の歴史の1ページを創っていけたら幸いです。

先月の学校だよりで読書について記事を書きました。先日、「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」が紹介されていたので、お知らせいたします。



QRコードを読み込んでいただくと、著名人のおすすめ本と子供たちへのメッセージが載っています。ぜひご覧になって、子どもたちと本を選んでみてはいかがでしょうか。

仲良し音楽会

10月31日(火)は仲良し音楽会が開催されました。手打小は、合奏「島人ぬ宝」、合唱「きょうりゅうとチャチャチャ」を披露しました。たくさんの人の前で、少し緊張気味の子どもたちでしたが元気に発表することができました。他の学校の発表も聴くことができ、有意義な時間となりました。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日(水)から7日(火)までの1週間とその前後を「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」として、学校自由参観・家庭教育学級・交流給食・租税教室・人権教室、学習発表会・150周年記念式典など様々な取組を実施しました。皆様におかれましては、御多用中にもかかわらず、多数御来校いただき、いつも以上に子どもたちの頑張りが見られた1週間となりました。心より感謝申し上げます。

家庭教育学級

5日(日)に、家庭教育学級魚捌き方教室を実施しました。今年も、手打漁業集落の皆さんが講師で来てくださいました。きれいに捌くことができる保護者の方や、悪戦苦闘している教頭や子供たちなど様々な様子でしたが、最後には、しっかりと三枚におろすことができました。その後、みんなで、海鮮丼をいただきました。タカエビにアオリイカ、マグロなど、様々な海鮮を自由にのせて食べました。捌いた魚は各自で持ち帰りました。甌島はおいしい魚がたくさん獲れます。この経験を生かして、お家でも捌いてくれたらと思います。漁業集落のみなさん、朝早くからの準備等、御協力ありがとうございました。



捌き方の説明



海鮮のせ放題

学校運営協議会

8日(水)に学校運営協議会委員の方々に、授業参観や施設参観をしていただきました。授業の様子では、5・6年生の算数、3・4年生の外国語の授業様子を見ていただきました。また、学校内の掲示の様子など、称賛の声をいただきました。今後とも、**学校・家庭・地域が三位一体**となって協力し、子どもたちの成長を見守っていただけたいと思います。

学習発表会・150周年記念式典

11日(土)は、学習発表会・創立150周年記念式典が開催されました。

学習発表会では、伝統芸能の「手踊り」や「手打囃子」、合奏「島人ぬ宝」、合唱「きょうりゅうとチャチャチャ」「Believe」を披露しました。どれも手打小の子どもたちらしく、元気よく発表することができました。



児童代表の言葉

その後行われた150周年記念式典では、まずオープニングセレモニーで昔の手打の様子を映像で見ました。その後、実行委員長挨拶、学校長式辞、来賓祝辞と



小倉蒼蛙さん講演

そして、休憩をはさみ、本校にゆかりのある小倉蒼蛙さんにご講演をいただきました。幼いころの思い出や手打の思い、愛情を子どもたちに優しく語りかけるように話してくださいました。また、「これからなんでもできる。いろんなことに興味を持って勉強して。」と子どもたちへエールを送ってくださいました。

当日は、来賓の皆様をはじめ、実行委員会の役員の皆様や保護者の皆様、地域の皆様に多数のご来場をいただき、感謝申し上げます。これからも、手打小学校150年の歴史と伝統を大事にし、みんなで頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。

12月の主な行事予定

- 1日(金) 安全点検
- 4日(月) PTA役員会
- 5日(火) 親子読書
- 7日(木) クラブ活動
- 8日(金) **持久走大会・学級PTA**
- 9日(土) **ひまわり集会**
- 11日(月) かのこゆりバス
- 12日(火) **命を大切に作る心を育む日**
- 22日(金) クラスタイム・終業式
- 28日(木) 仕事納め

避難訓練

10日(土)避難訓練を行いました。当日は、雨が降ったので、体育館へ避難し、その後DVDを見て学習をしました。火事が発生しないように、家でどんなことに気を付けたらよいか、ウルトラマンが教えてくれました。ストーブの消し忘れやコンセントのほこりなどご家庭でも、子どもたちといっしょに確認をされてください。これから、火事が起こりやすい季節となります。火事がないように地域で気を付けましょう。

芋掘り大収穫

11月21日芋掘りが行われました。子供たちは、大きな芋に大満足の笑顔でした。高齢者クラブの皆様ご多用の中、お手伝いありがとうございました。



大きな芋がとれました！！